

第3回 町議会臨時会

平成30年第3回町議会臨時会が、
7月27日に開かれ、議案1件につ
いて審議しました。

◆一般会計補正予算(第三号)

平成三十年度の一般会計予算に歳入歳出それぞれ八十三万二千円が追加され、予算総額四十七億四千六百九十万四千円となりました。

補正のおもなものは、歳入が雑入などの追加、歳出は、消防施設費の追加です。

木幡町長の

行政報告

私は、去る七月八日に執行されました町長選挙におきまして、町民の皆様から無投票当選という大変名誉あるご審判をいただき、再び町政の舵取りをさせていただくことになりました。

この結果は、議員各位をはじめ、町民の皆様にご協力をいただき、ともに汗を流して

きた一期四年間の取組みが一定程度評価されたものと考え、皆様方のこれまでのご尽力に対し、心より感謝とお礼を申し上げます。また、私自身、皆様から寄せられました期待と責任の重さに、身の引き締まる思いであります。

二期目就任後、初めての町議会開会にあたり、これからの町政運営について、私の基本姿勢をお示しして、ご理解とご協力をいただきたいと存じます。

私は平成二十六年七月の町長就任以来、町民の生命と財産を守るという信念のもと、町長の職責の重さを実感しながら、安心・安全なまちづくりに全力を傾注してまいりました。

とりわけ、北海道新幹線長万部駅については、市街地を分断させず、津波災害にも強い駅舎とするため、議員各位をはじめ、北海道新幹線建設促進長万部町期成会など、関係機関のご協力をいただき要望を重ねた結果、昨年六月三十日には高架化が決定の運びとなったところであります。

昨今の本町を取り巻く状況は、人口減少や少子高齢化の進展など、依然として厳しい環境下にありますが、北海道新幹線長万部駅の開業を二〇三〇年度末に控えた本町にとつて、大変重要な時期を迎えております。

今後の町政運営にあたっては、町財政の健全化に配慮しつつ、安心・安全なまちづくりをテーマに、継続事業である戸別受信機の設置を含めた防災行政無線の整備、高校生までの医療費の無料化などの子育て支援の充実強化、活気あふれる産業の育成、とりわけ商店街の活性化の支援、農業の未来を見据えた支援策の検討、漁業の安定化のための漁港整備をはじめ施策の展開を進めるとともに、新幹線関連では、わが町の未来を創造する北海道新幹線長万部駅の開業を見据え、町道本通線の道道昇格や、駅周辺整備などアクションプランの実現のため、地元関係者、商工会、北海道鉄道・運輸機構などの関係機関と協議を進めてまいります。更には、広域拠点としての役割を果たすため、檜山・後志・胆振地域との連携を深めてまいります。

また、東京理科大学との包括連携協定に基づく地方創生事業の再生可能エネルギーを活用したアグリビジネス事業の継続、公共施設等総合管理計画に基づく公共施設整備の推進、次世代を担う児童・生徒の教育環境整備、度重なる豪雨による水害の発生から町民を守るための町内インフラ整備、北海道新幹線建設に係る地元負担への対応など、本町が誇りと希望の持てるふる

さととして、未来に向かい永続的に発展できるよう、町民のみならず英知を結集し、各種施策の実現に全力をあげて取り組んでまいれる所存であります。

社会はめまぐるしく、激しく動いております。日々の変化を鋭敏に感じ取り、先見性を持ち、緊張感を失うことなく、より良いまちづくりへの思いを町民の皆様と共有するため、私自身が先頭にたつて情報の受発信に努め、町民一人ひとりの思いを大切に町政を進めてまいります。

行政課題のひとつとして真正面から取り組む決意でありますので、議員各位をはじめ町民の皆様のお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

次に七月四日、五日にかけて発生した大雨による被害について申し上げます。

道路関係では、豊津地区の公衆用道路の一部が河川の増水により浸食を受け、埋設している水道管が露出する被害が発生したことから、応急対策を実施したところであります。

また、町道中山大通線の一部など、五路線が冠水等により一時通行止めとなりましたが、順次、開通をしております。

このほか、町道浅見線など、二路線において路肩の一部損壊や路面の流出が発生いたしました。

住家関係では、国縫地区で床下浸水が一件発生しましたが、幸い人身に関する被害はありませんでした。

農林関係では農地において一部冠水が発生したほか、林道の一部で路面の流出や路肩の一部崩壊が発生いたしました。

また、今回の大雨で、静狩振興会館、国縫振興会館、大浜振興会館の三か所を自主避難所として開設したところ、四世帯六名が避難をいたしました。

なお復旧に係る費用については、被害状況が確定次第、補正予算により対応してまいります。

以上、この度発生いたしました大雨による被害状況等を含め、町政運営に対する抱負を申し述べましたが、町長の責務は町民の生命を守ること第一義に掲げ、与えられた四年間の任期、ふるさと長万部の未来のまちづくりを創造するため、町民の皆様の声に耳を傾け、町長の重責を日々努めてまいれる所存でありますので、町民の皆様のご理解・ご支援をお願い申し上げますとともに、議員の皆様にも議会での議論を賜りながら、安心・安全な住みよいまちづくりの実現に努めてまいりますので、引き続きご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。行政報告を終わります。